

接眼ミクロメーターの組込み方法

(接眼レンズ／MA503 & MA504)

<ご 注 意>

顕微鏡は精密機器ですので、細心の注意を払ってお取扱いください。

接眼ミクロメーターは、組込み時に生じるキズやゴミの付着等を防ぐためにも、メイジテクノ（株）にて組込むことをお薦めいたします。



図 A



図 B



図 C

<はじめに>

接眼ミクロメーターの組込み作業は、必ず、ホコリなどのない清潔な場所で作業を行ってください。

接眼レンズ内部にホコリなどのゴミが付着すると、常に接眼レンズ視界内にゴミが映りこみますので、ご注意ください。

<組込み方法>

1. 図Aのように、接眼レンズ（MA503 or MA504）の覗く側にある縁を持ち、反時計方向に回して上部の部品を取り外します。

2. 精密ドライバー（マイナス）を用意してください。
図Bのように、押えリングのミゾに精密ドライバーを差し込み、反時計方向に回しながらリングを取り外します。

[注意！]

押えリングを外す時は、ドライバーで筒の内部を傷つけないように十分気を付けてください。

3. 接眼ミクロメーターをケースから取り出します。
その際、ホコリ等が接眼ミクロメーターに付着しないように注意してください。

[注意！]

ホコリなどのゴミが接眼ミクロメーターに付着した場合は、ブローアなどで吹き飛ばして除去してください。



図 D

4. 接眼マイクロメーター端を持ち、接眼筒の中に静かに落とし込みます。

〔注意！〕

接眼マイクロメーターはガラス製なので、落として傷をつけたり、ゴミ等が付着することのないように、細心の注意を払ってお取り扱い下さい。



図 E

5. 接眼筒入口に、2. で取り外した押えリングをはめ込みます。精密ドライバーをリングのミゾに差し込み、時計方向にゆっくりと回しながら押えリングを締め込みます。

6. 図Fのように、1. で取り外した接眼レンズ上部の部品を時計方向に回しながら、筒にはめ込みます。

以上で、接眼マイクロメーターの組込み作業は終了です。



図 F